ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは Jet Wind 610C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、Jet Wind 610C の使用上の注意事項、基本の操作方法、困ったときの対処方法などを記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、本機をお使いになる前に、本書を必ずお読みください。また、本機をご使用のときに、ご不明な点などありましたときにも本書をご利用ください。

なお、本書は、Microsoft® Windows® と Macintosh® の基本的な操作を理解されていることを前提に説明しています。これらの操作については、Windows または Macintosh 関連の説明書を参照してください。

富士ゼロックス株式会社

本書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

弊社は、エネルギーを目的とした国際エネルギースタープログラムの参加事業者です。本製品は国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。

安全にご利用いただくために

プリンタは安全にお使いいただける機構となっていますが、誤った使い方をされると火災や重大な事故につながることがあります。次の注意事項を必ず守ってください。

各図記号は以下のような意味を表しています。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指はさみ注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを　抜　け

アースを接続せよ

設置および移動について

⚠注意

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所にはプリンタを設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

プリンタは重さ約 4kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。プリンタの転倒などによりけがの原因となるおそれがあります。

プリンタを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所にはプリンタを設置しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンタを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、プリンタの前後左右にそれぞれ 100mm のスペースを確保してください。

プリンタを移動する場合は、必ず AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。AC アダプタのコードが傷つき、火災や感電の原因となるおそれがあります。

その他

●印刷画質は気温や相対湿度によって変化することがあります。

- 動作可能温度：10 〜 40 ℃
- 最適印刷温度：16 〜 32 ℃
- 動作可能湿度：15 〜 80%RH（結露がないこと）
- 最適湿度：40 〜 60%RH（はがき使用の場合）

メモ　冷えきった部屋を暖房器具等で急激に暖めると、プリンタの内部に水滴が付着し、部分的に印刷できない場合があります。

●直射日光のあたる場所にはプリンタを置かないでください。故障の原因になることがあります。

電源について

⚠警告

- AC アダプタのプラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。
- AC アダプタのプラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。
- 延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。
- AC アダプタのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると AC アダプタのコードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。
- AC アダプタのプラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- 次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると発火のおそれがあります。
  - プリンタから発煙したり、プリンタの外側が異常に熱くなったとき
  - 異常な音やにおいがするとき
  - プリンタの内部に水が入ったとき
- AC アダプタのコードが傷んだら（芯線の露出、断線）、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

プリンタの電源スイッチを入れたままでコンセントから AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

AC アダプタのプラグをコンセントから抜くときは、必ず AC アダプタのプラグを持って抜いてください。AC アダプタのコードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

プリンタの清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずにプリンタの清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、プリンタをご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度はプリンタの電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合は弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- **AC アダプタのプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。**
- **AC アダプタのプラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。**
- **AC アダプタのプラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。**
- **AC アダプタのコードにき裂や擦り傷などはありませんか。**

パラレルケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

付属の AC アダプタ以外を使用しないでください。火災、感電、故障のおそれがあります。

ご使用のとき

⚠ 警告

プリンタの上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

プリンタの上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、プリンタ内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。

内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

プリンタを改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。

プリントカートリッジを交換するときは、インクが皮膚に付かないよう注意してください。インクが付いてしまった場合は、水でよく洗ってください。
インクが付いたままにしておくと、皮膚に炎症をおこす原因となることがあります。

⚠ 注意

プリンタの上に重い物を載せないでください。プリンタのバランスが崩れて倒れたり、重い物が落下してケガの原因となるおそれがあります。

プリンタの近くで強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。

フロントカバーや用紙サポーターを閉めるときはゆっくり閉めてください。フロントカバーや用紙サポーターを勢いよく閉めたときに手などをはさむと、ケガをすることがありますのでご注意ください。

印字中、本体内部に触れないでください。ケガをするおそれがあります。

その他

●紙づまりの処置や故障の処置を行うときは、本書の「困ったときには」の「紙づまり」の記載をよくお読みください。

●本機は、電源変動や雷等により、印刷中に不都合を生じる場合があります。この場合は、プリンタの電源を入れ直してからご使用ください。

●プリントカートリッジを強く振ったり、分解したりしないでください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。
電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

本機にネットワークアダプタを接続している場合に、受信障害を引き起こすことがあります。

消耗品について

その他

●消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。

- 高温、低温、多湿の場所
- 火気のある場所
- 直射日光の当たる場所
- ホコリが多い場所

●プリントカートリッジは、安全のため、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってインクをなめたり、飲んだり、または目に入ったりした場合には、すぐに医師にご相談ください。

知っておいていただきたいこと

マニュアル体系

本機には、次のマニュアルが用意されています。

- Jet Wind 610C **セットアップガイド**

  プリンタをコンピュータに接続し、アプリケーションソフトウェアを使用して、文書を印刷するためのセットアップ方法について説明しています。

- Jet Wind 610C **基本操作ガイド（本書）**

  使用上の注意事項、基本の操作方法、困ったときの対処方法などを記載しています。

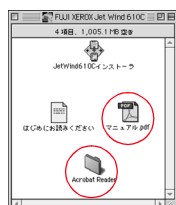
- Jet Wind 610C **オンラインガイド**（Windows® 95/Windows® 98 **用**）

  Windows® 95 **または** Windows® 98 **をご使用のかたを対象に、印刷の詳細の設定のしかた、プリンタの状態の見かた、いろいろな印刷のしかた（両面印刷 / まとめて** 1 **枚（**N **アップ）/ 拡大連写 / 小冊子作成）、お手入れのしかた、困ったときの対処方法などを記載しています。**

- Jet Wind 610C **オンラインガイド**（Windows NT® 4.0/Windows® 2000 **用**）

  Windows NT® 4.0 **または** Windows® 2000 **をご使用のかたを対象に、印刷の詳細の設定のしかた、プリンタの状態の見かた、両面印刷のしかた、お手入れのしかた、困ったときの対処方法などを記載しています。**

- Jet Wind 610C **オンラインガイド**（Macintosh® **用**）

  Macintosh® **をご使用のかたを対象に、印刷の詳細の設定のしかた、いろいろな印刷のしかた（両面印刷 / まとめて** 1 **枚（**N **アップ）/ 鏡像）、ネットワークでのプリンタの共有のしかた、お手入れのしかた、困ったときの対処方法などを記載しています。**

左図は本機に同梱されている CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットし、開いた画面（上が Windows をご使用のとき、下が Macintosh をご使用のとき）です。Windows をご使用のかたは［オンラインガイド］をクリックすると、Macintosh をご使用のかたは［マニュアル .pdf］をダブルクリックすると、上記の『オンラインガイド』をご覧いただけます。

なお、『オンラインガイド』を開くには、お使いのパソコンに Adobe® Acrobat® Reader がインストールされている必要があります。
お使いのパソコンに Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、Windows をご使用のかたは、左上の画面の［オンラインガイド］をクリックし、画面の表示に従って操作するとインストールできます。Macintosh をご使用のかたは、左下の画面の［Acrobat Reader］を開いてインストールしてください。

上記のほかに、Windows® 95、Windows® 98、Windows NT® 4.0、Windows® 2000 **をお使いのかたは、オンラインヘルプをご利用いただけます。**

必要なシステム

Windows 95/98 を使っているとき

- Microsoft® Windows® 95 Operating System **日本語版、または** Microsoft® Windows® 98 Operating system **日本語版**
- **ハードディスクに** 20MB **以上の空き容量（**100MB **以上の空き容量を推奨）**
- IBM **互換機で、双方向** 36 **ピンパラレルインターフェイス（**IEEE 1284 **準拠）または** USB **インターフェイス（**USB 1.0 **準拠）をサポートとしていること**
- Pentium™ 90MHz **以上の** CPU **を装備していること（**Pentium™ 200MHz **以上を推奨）**
- 16MB **以上の** RAM **を装備していること（**32MB **以上のメモリを推奨）**

Windows NT4.0/2000 を使っているとき

- Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 **日本語版、または** Microsoft® Windows® 2000 Operating system **日本語版**
- **ハードディスクに** 150MB **以上の空き容量（**270MB **以上の空き容量を推奨）**
- IBM **互換機で、双方向** 36 **ピンパラレルインターフェイス（**IEEE 1284 **準拠）または** USB **インターフェイス（**USB 1.0 **準拠）をサポートとしていること**
- Pentium™ 90MHz **以上の** CPU **を装備していること（**Pentium™ 200MHz **以上を推奨）**
- 24MB **以上の** RAM **を装備していること（**32MB **以上のメモリを推奨）**

Macintoshを使っているとき

- iMac、iBook、またはUSBポートを標準装備するPower Macintosh G3/G4シリーズおよびPowerBook G3/G4シリーズに対応
- Mac®OS 8.5.1以上のバージョンがインストールされていること
- ColorSync 2.5.1以上がインストールされていること
- ネットワーク環境は、OpenTransport J-2.0.2以上を推奨
- 32MB以上の内蔵メモリを装備していること
- インストール時に、ハードディスクに7MB程度の空き容量が必要
- 印刷時に、ハードディスクに100MB以上の空き容量が必要

以下のような制限があります。

- 仮想メモリ、RamDoubler、ハードウェアアクセラレータやSpeedDoublerなどはサポートしていません
- QuickDrawドライバであるため、QuickDraw GXでの印刷には対応していません
- アップルコンピュータ社のデスクトッププリンタ機能には対応していません
- 用紙設定ダイアログや印刷設定ダイアログを表示せずに印刷を行うアプリケーションには対応していません
- 文書のページごとに用紙方向を変えるアプリケーションには対応していません

機能拡張 / コントロールパネル書類との併用について

本機のプリンタドライバは、Macintoshのガイドラインに準拠したセレクタレベルのプリンタドライバです。Macintoshの標準のシステム構成で動作確認を行っています。標準以外の他の機能拡張やコントロールパネル書類がインストールされている場合は、動作の保証ができないことがあります。これは、その機能拡張やコントロールパネル書類との併用を禁止するものではありませんが、障害が発生した場合は、これらの書類を一時的に未使用にして印刷の状態を確認してください。

本書で使われているアイコンとタブ

本書では、以下のアイコンを用いて重要な事項を説明しています。アイコンが付いている記述は、必ずお読みください。

注記

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性があります。

メモ

プリンタを取り扱ううえで、知っておいていただきたいことやマニュアルの参照箇所が示されています。

ヒント

プリンタを取り扱ううえで、知っていると便利な情報が示されています。

第 1 章～第 6 章のページの左右に付いているタブは、それぞれ次の意味を指します。複数のタブが付いている場合は、共通の操作や説明が記載されています。

タブ	説明
Win 95/98	このタブが付いているページは、Windows 95 または Windows 98 を使っている場合の操作や説明が記載されています。
Win NT 4.0/2000	このタブが付いているページは、Windows NT 4.0 または Windows 2000 を使っている場合の操作や説明が記載されています。
Mac	このタブが付いているページは、Macintosh を使っている場合の操作や説明が記載されています。

バージョンアップについて

Jet Wind 610C **のプリンタドライバは、機能向上などのためにバージョンアップすることがあります。そのため、マニュアル内に記載されているプリンタドライバの画面は、断りなく変更することがあります。ご了承ください。**

弊社では、インターネットで、プリンタドライバのバージョンアップの情報を公開しています。また、最新のプリンタドライバのダウンロードもできます。

アクセス先：http://www.fujixerox.co.jp

目次

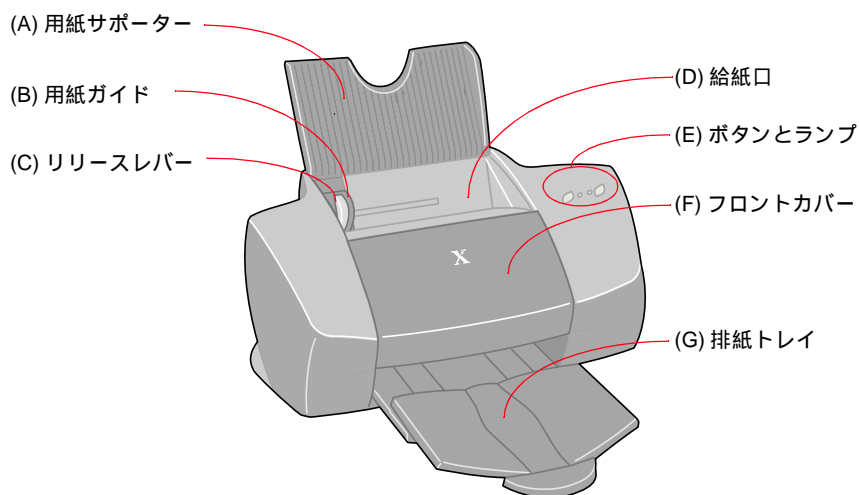
各部の名称と働き

この章では、プリンタ本体の名称と働きや、ボタンとランプについて説明します。

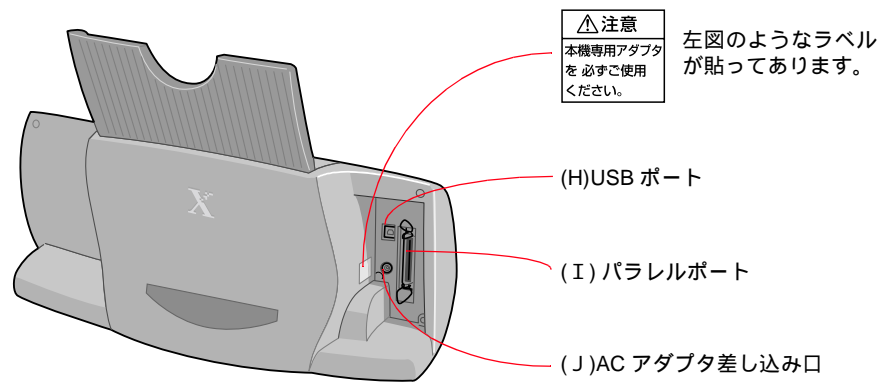
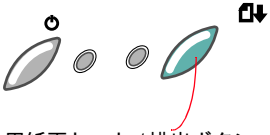
Win 95/98
Win NT 4.0/2000
Mac

プリンタの各部について

前面

(A) 用紙サポーター
(B) 用紙ガイド
(C) リリースレバー
(D) 給紙口
(E) ボタンとランプ
(F) フロントカバー
(G) 排紙トレイ

名称	働き
(A) 用紙サポーター	給紙口にセットした用紙を支えます。
(B) 用紙ガイド	リリースレバーと一緒につまみながらスライドさせて、セットした用紙の幅に合わせます。

名称	働き
(C) リリースレバー	用紙ガイドと一緒につまみながらスライドさせて、セットした用紙の幅に合わせます。
(D) 給紙口	自動的に用紙を給紙します。セットできる用紙の枚数は、次のとおりです。 ・ 普通紙. . . . . 100 枚 ・ OHP フィルム . . . . .10 枚 ・ 光沢紙. . . . . 25 枚 ・ コート紙. 25 枚 ・ アイロンプリント紙. . . . . 25 枚 ・ はがき. . . . . 30 枚 ・ 封筒、グリーティングカード. . . . . 10 枚
(E) ボタンとランプ	・ プリンタの状態を確認します。 ・ プリンタの電源を入 / 切します。 ・ プリンタから用紙を排紙します。 詳細については、4 ページの「ボタンとランプについて」を参照してください。
(F) フロントカバー	・ プリントカートリッジの取り付け、交換のときに開きます。 ・ 紙づまりを除去するときに開きます。
(G) 排紙トレイ	排紙された用紙を受けます。

背面

名称	働き
(H) USB(Universal Serial Bus) ポート	USB ケーブルをプリンタに接続します。 USB ケーブルは、Windows 98、Windows 2000 または Macintosh をご使用のときだけ使えます。 USB ケーブルは、本機には同梱されていません。市販品を使ってください。
(I) パラレルポート	パラレルケーブルをプリンタに接続します。 パラレルケーブルは、本機には同梱されていません。市販品（IEEE 1284 準拠のパラレルケーブル）を使ってください。
(J) ACアダプタ差し込み口	AC アダプタのプラグを差し込んで、プリンタに電力を供給します。 必ず、本機に同梱されている Jet Wind 610C 専用の AC アダプタを使ってください。

ボタンとランプについて

プリンタにあるボタンとランプの名称と働きは、以下のとおりです。

ボタンの使い方

プリンタには、電源ボタンと用紙再セット / 排出ボタンがあります。

ボタンの種類	働き
電源ボタン	プリンタの電源を入 / 切します。
用紙再セット / 排出ボタン	・プリンタから用紙を排出します。 ・自動給紙口または手差し給紙口で用紙切れが発生したとき、用紙をセットしてからこのボタンを押し、用紙を送り込みます。 ・印刷を継続します。

ランプについて

プリンタには、電源ランプと用紙再セット / 排出ランプがあります。

ランプの状態	プリンタの状態
電源ランプ　用紙再セット / 排出ランプ 両方のランプが消えている	電源が切れています。
電源ランプが点灯し、用紙再セット / 排出ランプが消えている	電源が入っていて、印刷準備が完了しています。
両方のランプが点灯している	印刷中です。
電源ランプが点灯し、用紙再セット / 排出ランプが点滅している	用紙切れ、または紙づまりの可能性があります。 詳細については、34 ページの「電源ランプが点灯し、用紙再セット / 排出ランプが点滅している」を参照してください。
電源ランプが点滅し、用紙再セット / 排出ランプが 2 回ずつ点滅する	エラーが発生しました。 詳細については 34 ページの「電源ランプが点滅し、用紙再セット / 排出ランプが 2 回ずつ点滅する」を参照してください。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

Mac

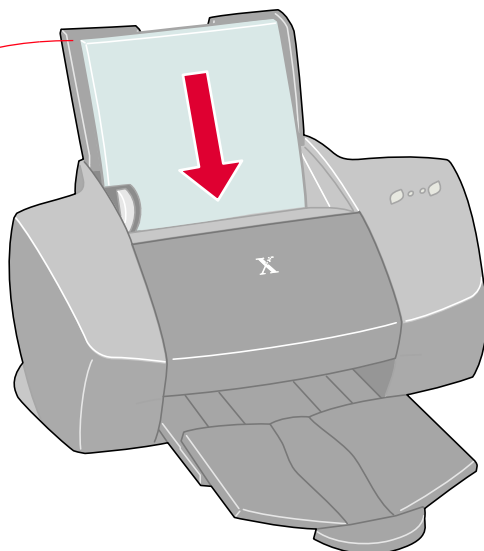
用紙をセットする

普通紙をセットする

ここでは普通紙をセットする手順で説明しています。
OHP **フィルム、光沢紙、コート紙、アイロンプリント紙も同じ手順でセットできます。**

メモ **弊社では** A4 **と** B5 **サイズの** OA **用紙を消耗品として用意していますが、市販の** OA **用紙（坪量** 64 〜 90g/ ㎡**のもの）も使用できます。**

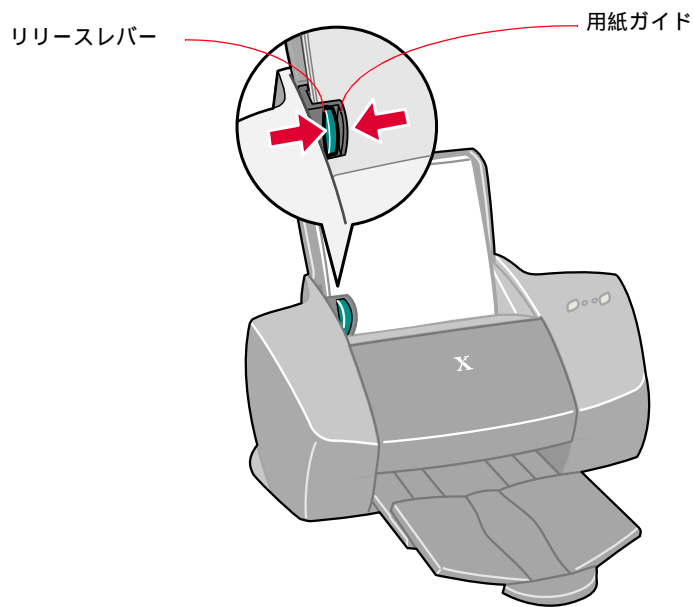
1　印刷面を手前に向け、用紙を給紙口の右側に合わせてセットします。

A4 **サイズの用紙を正常にセットすると、用紙の上端は用紙サポーターの上端とほぼ同じ高さになります。**

給紙口にセットできる枚数は次の通りです。

普通紙	100 枚
OHP フィルム	10 枚
光沢紙	25 枚
コート紙	25 枚
アイロンプリント紙	25 枚

（用紙の厚さによっては、上記の枚数をセットできないこともあります。）

用紙は、必ず 2 **枚以上セットしてください。**
1 **枚だけセットしたときには、給紙されにくいことがあります。**

2 左端の用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせ、用紙の幅に合わせます。

はがきをセットする

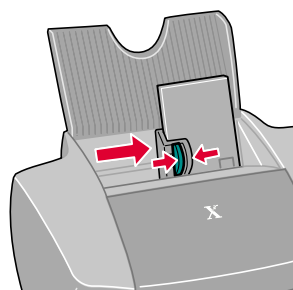
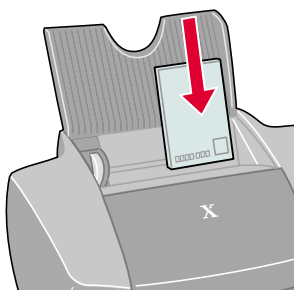
ここでは、はがきをセットする手順で説明しています。
封筒も同じ手順でセットできます。

はがきは 30 枚セットできます。封筒は 10 枚セットできます。（用紙の厚さによっては、記載した枚数をセットできないこともあります。）

Win 95/98
Win NT 4.0/2000
Mac

1　封筒を給紙口の右側に合わせてセットします。

a　印刷する面を手前に向けて、はがきをセットします。洋形封筒に横書きで印刷する場合は、切手を貼る位置が左上になるようにセットします。

b　用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、はがきの幅に合わせます。

はがきまたは、和封筒に縦書きに印刷する場合は、一般的に切手を貼る位置を右下にしてセットします。また、アプリケーションによって、封筒のふたを折り曲げたままで印刷するかどうかが異なります。はがきまたは、封筒をセットする前に、必ずアプリケーションのマニュアルを参照してください。

官製はがきを連続で複数枚印刷したとき、インクが乾ききらないために、2 枚め以降の裏面に汚れが付くことがあります。
次のはがきが印刷される前に排紙トレイから取り出すか、次のいずれかの方法で、問題を解決してください。

Windows 95/98、Windows NT 4.0/2000 をお使いのかた
・プリンタプロパティの設定で、［インクの乾燥を待つ］を選択する。
・プリンタプロパティの設定で、印刷画質を［高画質（1200 × 1200dpi）］または［超高画質（2400 × 1200dpi）］に設定する。

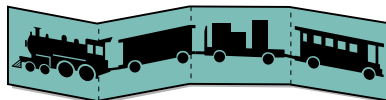
Macintosh をお使いのかた
・［詳細設定］画面で、［乾燥待ち印刷］を［する］に設定する。

はがきの印刷領域については、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。

長尺紙をセットする

ここではを長尺紙をセットする手順を説明します。

適正な印刷結果が得られるように、インクジェットプリンタ専用の長尺紙をお使いください。ドットマトリックスプリンタ用の連続紙は、異なる種類のインク用に作成されているので、使用しないでください。

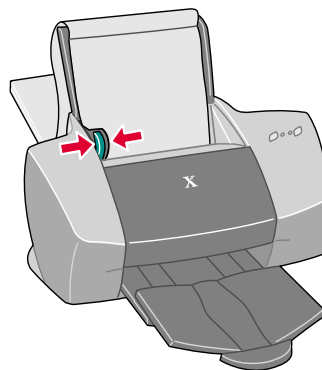
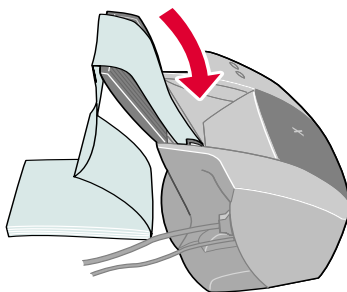
メモ

長尺紙に印刷するときは、長尺紙印刷対応のアプリケーションをご使用ください。

1 給紙口に用紙がセットされている場合は、用紙をすべて取り除きます。

2 長尺紙をセットします。

a 長尺紙をプリンタの後ろに置き、先端を給紙口に差し込みます。

b 用紙ガイドとリリースレバーを一緒につまみながらスライドさせて、長尺紙の幅に合わせます。

メモ

給紙をスムーズに行うために、長尺紙はなるべくプリンタの底面と同じ高さに置いてください。

印刷する

第 3 章

この章では、Windows 95/98、Windows NT 4.0/2000、Macintosh の各 OS（オペレーティングシステム）で作成した文書を印刷する例で、操作の流れを説明します。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

Mac

印刷を始める前にしておくこと

印刷を始める前に、用紙とプリントカートリッジの用意をします。

1 Jet Wind 610C の給紙口に用紙をセットします。
次ページからは、A4 の用紙に印刷する手順で説明しています。
用紙のセットのしかたについては、6 ページの「普通紙をセットする」を参照してください。

2 Jet Wind 610C に、プリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。
プリントカートリッジの取り付け方については、24 ページの「プリントカートリッジを取り付ける」を参照してください。

ヒント

単純なグラフィックスを含むテキストなどを普通紙に印刷する場合、プリントカートリッジは、カラーカートリッジとブラックカートリッジの組み合わせが適しています。
カラー写真を印刷するときは、光沢紙を使い、カラーカートリッジとフォトカートリッジ（別売品）の組み合わせで印刷すると、より高画質な仕上がりになります。

Windows 95/98 を使っているとき

ここでは、ワードパッドで作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがありますので、適宜読み替えてください。

1 ワードパッドを起動させて、文書を作成します。

2 ワードパッドの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。

3 ［印刷］ウィンドウの［プリント名］に［Jet Wind 610C］が表示されていることを確認します。
ほかのプリンタ名が表示されている場合は、プリンタ名の右側の［▼］をクリックして、プリンタのリストから［Jet Wind 610C］を選択します。

4 ［印刷］ウィンドウの［プロパティ］をクリックします。
プリンタプロパティが表示されます。

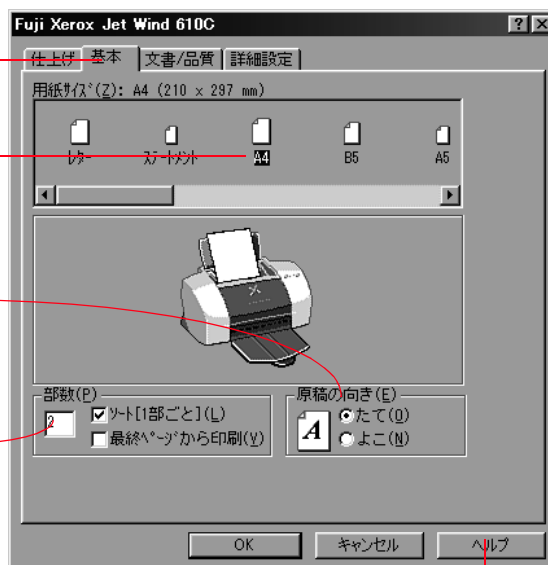
5 ［基本］タブで、設定を変更します。
ここでは、A4 サイズの用紙に、たて方向の原稿を、2 部印刷する場合を例に設定します。

a ［基本］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。

b ［用紙サイズ］で、［A4］が選択されていないときは、ここをクリックします。

c ［原稿の向き］で、［たて］が選択されていないときは、ここをクリックします。

d ［部数］に、「2」を入力します。

e 必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照することができます。

Win
95/98

6 ［文書 / 品質］タブをクリックして、設定を変更します。
ここでは、単純なグラフィックスを含むカラー原稿を、普通紙に、標準の画質で印刷する場合を例に設定します。

a ［文書 / 品質］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

b ［原稿タイプ］で、［自動］が選択されていないときは、ここをクリックします。

c ［用紙種類］で、［普通紙］が選択されていないときは、ここをクリックします。

d ［印刷画質］で、［標準(600 × 600dpi)］が選択されていないときは、ここをクリックします。

e 必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照することができます。

メモ

原稿が白黒のテキストだけのときは、［原稿タイプ］で［白黒］を選択すると、黒色がくっきりと印字されます。

メモ

［用紙種類］では、実際に給紙口にセットした用紙の種類を選択します。

ヒント

写真を印刷するときは、［原稿タイプ］で［写真］、［用紙種類］で［光沢紙］（給紙口にセットする用紙も光沢紙にしてください）、［印刷画質］で［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択し、［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けることをお勧めします。

7 必要に応じて、その他のタブをクリックして、設定を変更します。
［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたを参照することができます。

8 ［OK］をクリックして、プリンタプロパティを閉じます。

9 ［印刷］ウィンドウで、［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

Win 95/98

Windows NT 4.0/2000 を使っているとき

ここでは、ワードパッドで作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがありますので、適宜読み替えてください。

1 **ワードパッドを起動させて、文書を作成します。**

2 **ワードパッドの［ファイル］メニューから、［印刷］を選択します。**

3 **［印刷］ウィンドウの［プリント名］に［Jet Wind 610C］が表示されていることを確認します。**
ほかのプリンタ名が表示されている場合は、プリンタ名の右側の［▼］をクリックして、プリンタのリストから［Jet Wind 610C］を選択します。

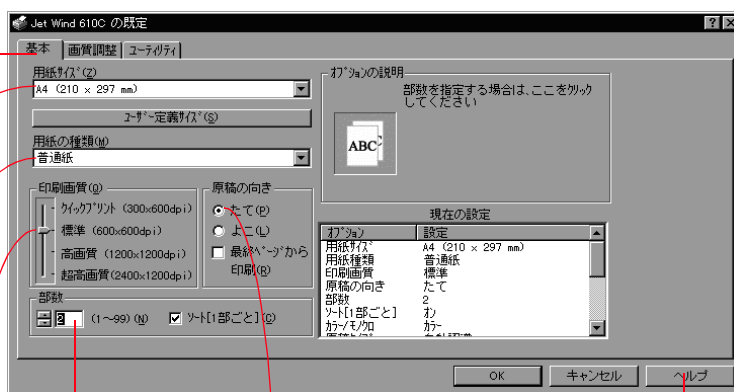
4 **［印刷］ウィンドウの［プロパティ］をクリックします。**
プリンタプロパティが表示されます。

5 **［基本］タブをクリックして、設定を変更します。ここでは、A4 サイズの普通紙に、たて方向の原稿を、標準の画質で、2 部印刷する場合を例に設定します。**

a **［基本］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。**

b **［用紙サイズ］に、［A4（210 × 297 mm）］が表示されていないときは、［▼］をクリックして、リストから選択します。**

c **［用紙の種類］に、［普通紙］が表示されていないときは、［▼］をクリックして、リストから選択します。**

d **［印刷画質］が［標準（600 × 600dpi）］になっていないときは、スライダーをここに合わせます。**

e **［部数］に、「2」を入力します。**

f **［原稿の向き］で、［たて］が選択されていないときは、ここをクリックします。**

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照することができます。

g **必要に応じて、その他の項目を設定します。**

Win NT 4.0/2000

メモ

［用紙の種類］では、実際に給紙口にセットした用紙の種類を選択します。

ヒント

写真を印刷するときは、［用紙の種類］で［光沢紙］（給紙口にセットする用紙も光沢紙にしてください）、［印刷画質］で［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択することをお勧めします。

6 ［画質調整］タブをクリックして、設定を変更します。
ここでは、単純なグラフィックスを含むカラー原稿を印刷する場合を例に設定します。

a ［画質調整］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

b ［原稿タイプ］で、［自動認識］が選択されていないときは、ここをクリックします。

c 必要に応じて、その他の項目を設定します。

［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたや詳しい説明を参照することができます。

ヒント

原稿が白黒のテキストだけのときは、［カラーモード］で［白黒］を選択すると、黒色がくっきりと印字されます。

ヒント

写真を印刷するときは、［原稿タイプ］で［写真］、［ハーフトーン］で［高画質］を選択することをお勧めします。

7 **必要に応じて、その他のタブをクリックして、設定を変更します。**
［ヘルプ］をクリックすると、設定のしかたを参照することができます。
各項目の上にカーソルを置くと、［オプションの説明］に説明が表示されます。
［オプションの説明］の下に、各項目の現在の設定状況の一覧が表示されています。

ヒント

写真を印刷するときは、［ユーティリティ］タブをクリックして、［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けることをお勧めします。

8 **［OK］をクリックして、プリンタプロパティを閉じます。**

9 **［印刷］ウィンドウで、［OK］をクリックします。**
印刷が開始されます。

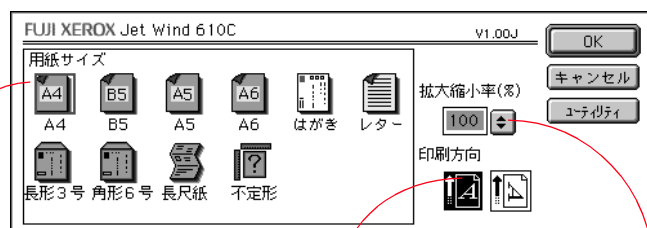
Win
NT 4.0/2000

Macintosh を使っているとき

ここでは、SimpleText で作成した文書を印刷する場合を例に説明します。ほかのアプリケーションを使っている場合は、ボタン名などが異なることがありますので、適宜読み替えてください。

1 SimpleText **を起動させて、文書を作成します。**

2 Macintosh **の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。**
用紙設定画面が表示されます。

3 **次のように、用紙設定をします。**
ここでは、A4 サイズの用紙に、たて方向の原稿を、等倍（100%）で印刷する場合を例に設定します。

a ［用紙サイズ］で［A4］のアイコンが選択されていないときは、ここをクリックします。

b ［印刷方向］で、［A］の表示がたて方向のイラストが選択されていないときは、ここをクリックします。

c ［拡大縮小率（%)］が［100］になっていないときは、［▼］をクリックして、リストから選択します。
直接数値を入力することもできます。

4 ［OK］**をクリックして、用紙設定画面を閉じます。**

Mac

5 Macintosh の［ファイル］メニューから、［プリント］（または［印刷］）を選択します。
印刷設定画面が表示されます。

6 印刷設定をします。
ここでは、文字主体の文書の 2 〜 3 ページを 2 部、普通紙に印刷する場合を例に設定します。

写真を印刷するときは、原稿タイプを表すアイコンで［フォト］を、［用紙種類］で［光沢紙］を選択することをお勧めします。

その他の項目の設定のしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド（Macintosh® 用）』を参照してください。

7 ［印刷］をクリックします。
印刷が開始されます。

印刷を中止する

第 4 章

ここで説明する印刷の中止のしかたは、プリンタが印刷するための処理をしている間に有効です。印刷が開始されているときには、操作のタイミングによって印刷は中止できませんので、ご了承ください。

Win
95/98

Windows 95/98 を使っているとき

印刷中にパソコンの画面に表示されるステータスモニターから印刷を中止する方法と、［印刷］ウィンドウから印刷を中止する方法があります。

ステータスモニターから印刷を中止する

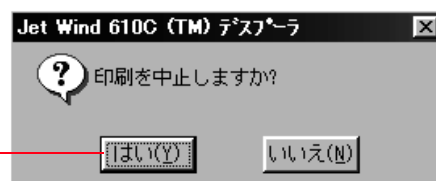
1　ステータスモニターで、以下の操作をします。

a ［ステータス］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。

b ［印刷中止］をクリックします。

パソコンの画面にステータスモニターが表示されていない場合は、Windowsの［ファイル］メニューから、［プログラム］、［Jet Wind 610C］、［ステータスモニター］の順に選択すると、ステータスモニターが表示されます。

2 以下の操作をします。
印刷が中止されます。

a ［はい］をクリックします。

［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する

1 Windowsの［スタート］メニューから、［設定］、［プリンタ］の順に選択します。
［プリンタ］ウィンドウが表示されます。

2 ［Jet Wind 610C］アイコンをダブルクリックします。

3 ［Jet Wind 610C］ウィンドウのリストから、印刷を中止する印刷データを選択します。

4 ［ドキュメント］メニューから、［印刷中止］を選択します。
手順３で選択した印刷データの印刷が中止されます。

ヒント

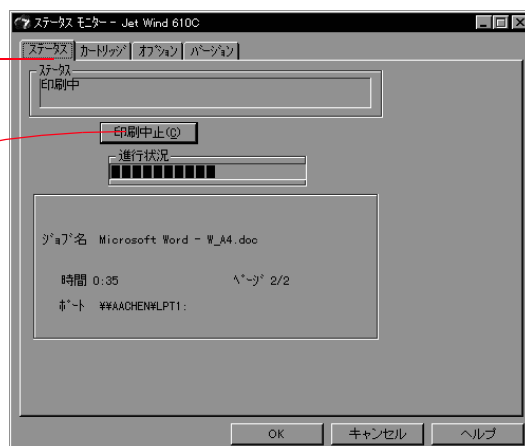
一時停止するときには、［一時停止］を選択します。

Windows NT 4.0/2000 を使っているとき

印刷中にパソコンの画面に表示されるステータスモニターから印刷を中止する方法と、［印刷］ウィンドウから印刷を中止する方法があります。

ステータスモニターから印刷を中止する

1 ステータスモニターで、以下の操作をします。
印刷が中止されます。

a ［ステータス］タブの画面が表示されていないときは、ここをクリックします。

b ［印刷中止］をクリックします。

パソコンの画面にステータスモニターが表示されていない場合は、Windows の［ファイル］メニューから、［プログラム］、［Jet Wind 610C］、［ステータスモニター］の順に選択すると、ステータスモニターが表示されます。

［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する

Windows 95/98 を使っているときと同じ手順で印刷を中止できます。19 ページの「［プリンタ］ウィンドウから印刷を中止する」を参照してください。

Macintosh を使っているとき

セレクタで［バックグラウンド プリント］を［オフ］にしているときは、キーボードのキーで印刷を中止します。［バックグラウンド プリント］を［オン］にしているときは、JW610 モニタの画面で印刷を中止します。

キーボードのキーで印刷を中止する

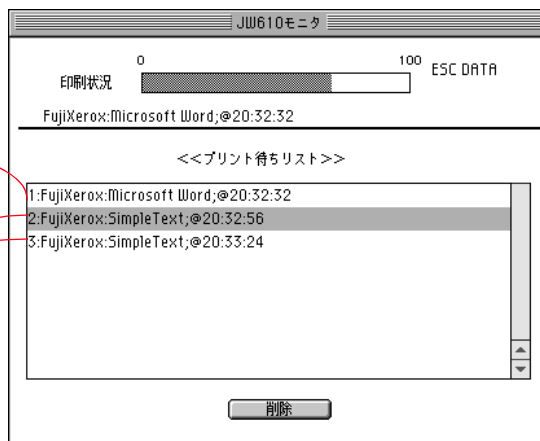
1 **キーボードのコマンド（⌘）キーを押しながら、ピリオド（.）キーを押します。**
印刷が中止されます。

JW610 モニタの画面で印刷を中止する

1 **画面上に表示されている JW610 モニタの［プリント待ちリスト］に表示されている印刷データの中から、印刷を中止したいデータを選択します。**

一番上に表示されているのは、印刷中のデータです。削除できません。

印刷待ち中のデータです。削除できます。
（右図は上から２番めのデータを削除するために選択している例です。）

JW610モニタ
印刷状況 0 100 ESC DATA
FujiXerox:Microsoft Word;@20:32:32
<<プリント待ちリスト>>
1:FujiXerox:Microsoft Word;@20:32:32
2:FujiXerox:SimpleText;@20:32:56
3:FujiXerox:SimpleText;@20:33:24
削除

印刷時に、JW610 モニタが Macintosh の画面上に表示されていない場合は、モニタウィンドウを［隠す］ように設定されています。［表に出す］に設定すると、JW610 モニタが表示されます。設定のしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド（Macintosh® 用）』を参照してください。

2 **［削除］をクリックします。**
印刷が中止されます。

Mac

プリントカートリッジを交換する

第 5 章

この章では、プリントカートリッジの取り外しかたと、取り付けかたを説明します。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

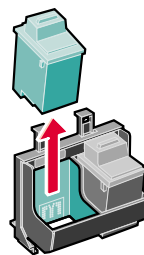
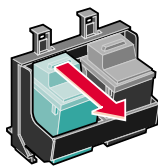
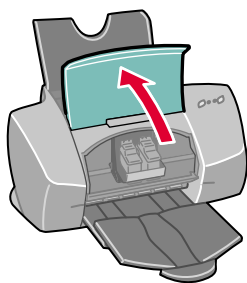
Mac

プリントカートリッジを取り外す

1 次の手順で、プリントカートリッジを取り外します。

a フロントカバーを開けます。カートリッジキャリアが自動的に中央の取り付け位置まで移動します。

b 交換するプリントカートリッジを、カチッと音がするまで手前に引きます。

c プリントカートリッジを、カートリッジキャリアからまっすぐ上に持ち上げて取り外します。

2 取り外したカートリッジを保管、または廃棄します。

プリントカートリッジの保管

プリントカートリッジやプリンタを適正な状態で使用するには、次の点に注意してください。

- プリントカートリッジは、取り付けや交換のときまでパッケージから取り出さないでください。
- プリントカートリッジは、交換、清掃、またはカートリッジ保管箱で保管する場合を除き、プリンタから取り外さないでください。プリントカートリッジをプリンタから取り外して長時間放置すると、印字の状態が悪くなります。
- インク切れの場合でも、交換するまでプリントカートリッジを取り外さないでください。プリントカートリッジを取り付けずに印刷すると、プリンタが故障することがあります。
- プリントカートリッジにインクを補充しないでください。

使用済みプリントカートリッジの処分

使用済みプリントカートリッジを振らないでください。プリントカートリッジ内に残っているインクが漏れるおそれがあります。使用済みプリントカートリッジは、耐水性のある袋に入れて廃棄してください。

プリントカートリッジを取り付ける

カートリッジキャリアの右側にはブラックカートリッジまたはフォトカートリッジを、左側にはカラーカートリッジを取り付けます。左右を逆に取り付けると、正しく印刷できません。
通常の印刷は、カラーカートリッジとブラックカートリッジの組み合わせで印刷します。印刷する原稿によっては、次の組み合わせでプリントカートリッジをセットすることをお勧めします。

印刷する原稿	キャリアの左側	キャリアの右側
テキストだけの原稿を印刷するとき	カラーカートリッジ	ブラックカートリッジ
写真原稿を高画質で印刷したいとき	カラーカートリッジ	フォトカートリッジ（別売品）

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

Mac

プリントカートリッジのインクが残り少なくなった場合

ブラックカートリッジを使用中の場合は、ブラックカートリッジ NS（エコノミーサイズ）またはブラックカートリッジ ND を購入してください。カラーカートリッジを使用中の場合は、カラーカートリッジ QS（エコノミーサイズ）またはカラーカートリッジ QD を購入してください。フォトカートリッジを使用中の場合は、フォトカートリッジ NS を購入してください。

インク残量の確認

Windows 95/98 を使っているときは、ステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで、Windows NT4.0/2000 を使っているときは、ステータスモニターの［カートリッジ］タブで、インク残量を確認することができます。
Macintosh を使っている場合は、用紙設定画面または印刷設定画面で［ユーティリティ］をクリックして、インク残量を確認することができます。

プリントカートリッジの取り外しが必要な場合は、22 ページの「プリントカートリッジを取り外す」を参照してください。

Windows 95/98 を使っているとき

適正な印刷結果を得るには、プリントカートリッジを取り付けたあとに、プリンタドライバの設定を更新します。

1 次の手順で、プリントカートリッジを取り付けます。

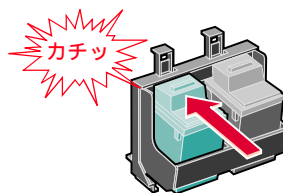
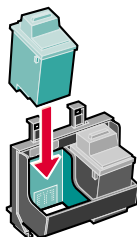
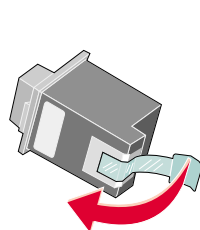
a 金属部を覆っているステッカーと透明なテープをはがします。

b プリントカートリッジをカートリッジキャリアに挿入します。

c カチッと音がするまで、カートリッジをしっかりとはめ込みます。

注記

プリントカートリッジの金属部に直接手を触れたり、金属部を取り除いたりしないでください。また、カートリッジキャリアのキャリア接触面に直接手を触れないでください。

メモ

プリントカートリッジがカートリッジキャリア内で動く場合は、正しく取り付けられていません。もう一度はめ直して、しっかりと取り付けてください。

2 フロントカバーを閉じます。

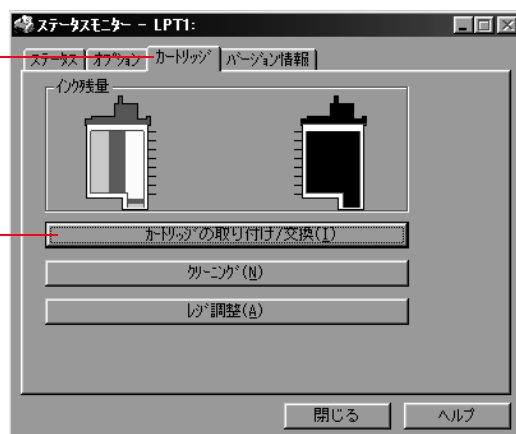
3 画面にステータスモニターを表示していない場合は、次の手順でステータスモニターを表示します。

a Windows **の［スタート］メニューから、［プログラム］、**［Jet Wind 610C］**の順に選択します。**

b **［ステータスモニター］を選択します。**

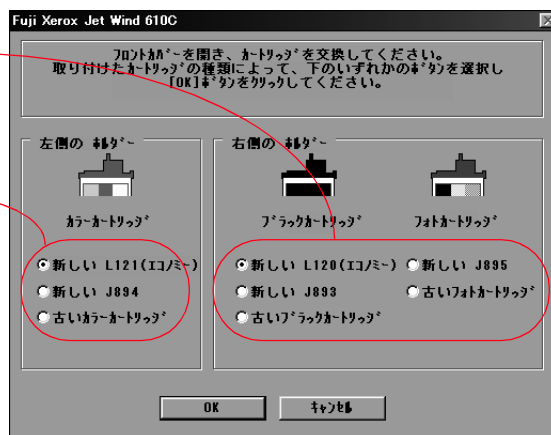
4 ［カートリッジ］タブで、次の操作をします。

a ［カートリッジ］タブの画面を表示するには、ここをクリックします。

b ［カートリッジの取り付け / 交換］をクリックします。

5 取り付けたプリントカートリッジの詳細を選択します。

a キャリアの右側のホルダーにセットしたプリントカートリッジを選択します。

b キャリアの左側のホルダーにセットしたプリントカートリッジを選択します。

［新しい…］は、未使用のプリントカートリッジを指し、［古い…］は、以前使ったことのあるプリントカートリッジを指します。

プリントカートリッジ取り付け後には、適正な印刷結果が得られるように、レジ調整を促す画面が表示されます。
未使用のプリントカートリッジを取り付けた場合は、必ず給紙口に A4 **の用紙をセットして、プリントヘッドのレジ調整を行ってください。レジ調整の必要がないときには、［レジ調整］画面で［キャンセル］をクリックして、画面を閉じてください。**
レジ調整のしかたについては、『Jet Wind 610C **オンラインガイド（**Windows® 95/ Windows® 98 **用）**』**を参照してください。**

Windows NT4.0/2000 を使っているとき

適正な印刷結果を得るには、プリントカートリッジを取り付けたあとに、プリンタドライバの設定を更新します。

1　次の手順で、ステータスモニターを開きます。

a　Windows **の［スタート］メニューから、［プログラム］、［**Jet Wind 610C**］の順に選択します。**

b　**［ステータスモニター］を選択します。**

2　［カートリッジ］タブで、次の操作をします。

パソコンの画面上に、［カートリッジの取付］ウィンドウが表示され、デモンストレーションが表示されます。

3　デモンストレーションの指示に従って、プリントカートリッジを取り付けます。

デモンストレーションを一時停止して見るには、［停止］をクリックします。
［停止］をクリックすると、［次へ］や［戻る］をクリックできるようになります。
［次へ］をクリックすると次の画面に進み、［戻る］をクリックすると前の画面に戻ります。

プリントカートリッジは、カチッと音がするまで、しっかりとカートリッジキャリアにはめ込んでください。

注記

プリントカートリッジの金属部に直接手を触れたり、金属部を取り除いたりしないでください。また、カートリッジキャリアのキャリア接触面に直接手を触れないでください。

メモ

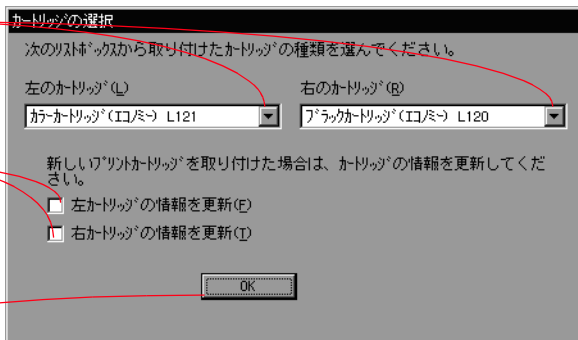
プリントカートリッジがカートリッジキャリア内で動く場合は、正しく取り付けられていません。もう一度はめ直して、しっかりと取り付けてください。

4 プリントカートリッジの取り付けが終わったら、[カートリッジの取付] ウィンドウで、[完了] をクリックします。

5 [カートリッジの選択] ウィンドウが表示されます。
取り付けたプリントカートリッジの設定をします。

a [▼] をクリックして、プリンタに取り付けたプリントカートリッジを選択します。

b 未使用の新しいプリントカートリッジを取り付けた場合は、チェックマークを付けます。

c [OK]をクリックします。

カートリッジの選択
次のリストボックスから取り付けたカートリッジの種類を選んでください。
左のカートリッジ(L)
カラーカートリッジ(エコノミー) L121
右のカートリッジ(R)
ブラックカートリッジ(エコノミー) L120
新しいプリントカートリッジを取り付けた場合は、カートリッジの情報を更新してください。
左カートリッジの情報を更新(F)
右カートリッジの情報を更新(T)
OK

プリントカートリッジ取り付け後には、適正な印刷結果が得られるように、レジ調整を促す画面が表示されます。
未使用のプリントカートリッジを取り付けた場合は、必ず給紙口に A4 の用紙をセットして、プリントヘッドのレジ調整を行ってください。レジ調整の必要がないときには、[レジ調整] 画面で [キャンセル] をクリックして、画面を閉じてください。
レジ調整のしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド(Windows NT® 4.0/Windows® 2000 用)』を参照してください。

Win
NT 4.0/2000

Macintosh を使っているとき

適正な印刷結果を得るには、プリントカートリッジを取り付けたあとに、取り付けたカートリッジの種類を更新します。

1 次の手順で、プリントカートリッジを取り付けます。

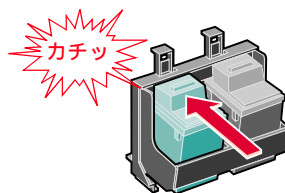
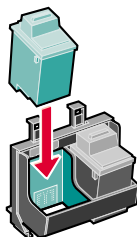
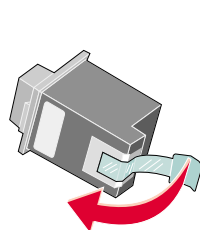
a 金属部を覆っているステッカーと透明なテープをはがします。

b プリントカートリッジをカートリッジキャリアに挿入します。

c カチッと音がするまで、カートリッジをしっかりとはめ込みます。

注記

プリントカートリッジの金属部に直接手を触れたり、金属部を取り除いたりしないでください。また、カートリッジキャリアのキャリア接触面に直接手を触れないでください。

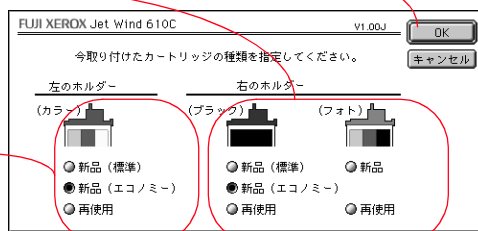
メモ

プリントカートリッジがカートリッジキャリア内で動く場合は、正しく取り付けられていません。もう一度はめ直して、しっかりと取り付けてください。

2 フロントカバーを閉じます。

3 Macintosh の画面に、取り付けたカートリッジの種類を指定するための画面が表示されます。取り付けたプリントカートリッジの設定をします。

a キャリアの右側のホルダーにセットしたプリントカートリッジを選択します。
新品の場合は、ブラックカートリッジは標準（型番 J893）とエコノミー（型番 L120）の２種類から選択します。フォトカートリッジは１種類（型番 J895）です。

b キャリアの左側のホルダーにセットしたプリントカートリッジを選択します。
新品の場合は、カラーカートリッジは標準（型番 J894）とエコノミー（型番 L121）の２種類から選択します。

c ［OK］をクリックします。

未使用のプリントカートリッジを取り付けた場合は、必ず給紙口に A4 の用紙をセットして、プリントヘッドのレジ調整を行ってください。レジ調整のしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド（Macintosh® 用）』を参照してください。

Mac

困ったときには

プリンタに問題が発生した場合は、次ページからの説明に沿って対処してください。また、オンラインマニュアルやオンラインヘルプにも困ったときの対処のしかたが記載されていますので参照してください。

それでも、問題が解決しない場合は、弊社のカストマーサポートセンターにご連絡ください。

フリーダイヤル　：0120-50-2209
FAX　: 03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分〜 12 時、13 時〜 17 時にお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。また、お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

ファクスでお問い合わせの際は、ご質問内容、ご連絡先、ご使用のプリンタの背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号、購入日、購入店名を必ずご記入ください。

Windows 95/98/NT4.0/2000 を使っているとき

セットアップ時の問題

問題	対策
ドライバのインストールがうまくできない	『Jet Wind 610C セットアップガイド』に記載されているとおりに行ってください。他の方法でインストールしないでください。 [初期化エラー] が表示されたとき ドライバを再インストールしてください。 必ずドライバをアンインストールしてから、再インストールをしてください。アンインストールは、Windows の [スタート] メニューから [プログラム]、[Jet Wind 610C]、[アンストール] の順に選択して行います。 お使いのパソコンがシステムファイルを保護するアプリケーションを起動しているとき NECや富士通などのパソコンで、Cyber-TrioやAUVなどのシステムファイルを保護するアプリケーションを起動しているときは、設定をシステムファイルへの変更ができるように変更しておいてください。
電源を入れるとプリンタから異常な音がする	プリントカートリッジが、しっかりとセットされていない可能性があります。 プリントカートリッジをカートリッジキャリアに取り付けるときは、カチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

問題	対策
［プリンタオフライン］と表示されて印刷できない	次の点を確かめて、処置してください。 **電源とプリンタケーブルの確認** ・電源ランプが点灯しているか。 電源ランプが点灯していない場合は、電源ボタンを押して電源を入れます。 ・プリンタ、パソコンの順に電源を入れたか。 ・パラレルケーブルまたは USB ケーブルが、パソコン側とプリンタ側にしっかりと接続されているか。 ・パラレルケーブルを使っている場合は、双方向対応のパラレルケーブルを使っているか。 **双方向対応の設定になっているか** ・プリンタプロパティのポートの設定で［双方向サポートを有効にする］にチェックマークが付いているか。 この確認をするには、Windows の［スタート］メニューから［設定］、［プリンタ］の順に選択して、［プリンタ］ウィンドウを開き、［Jet Wind 610C］アイコンを右クリックしてリストから［プロパティ］を選択します。表示されたプリンタプロパティで、Windows 95/98 を使っているときは、［詳細］タブ、［スプールの設定］の順にクリックして確認してください。Windows NT 4.0/2000 を使っているときは、［ポート］タブをクリックすると確認できます。 ・パソコンの BIOS の設定が双方向対応になっているか。 パソコンに付属しているマニュアルを参照して、確認してください。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

印刷に関する一般的な問題

問題	対策
印刷速度が遅い	印刷速度が遅い場合は、次の方法を試してください。 ・印刷の解像度を下げます。 ・テキスト（黒）だけを印刷している場合は、フォトカートリッジ（別売）ではなく、ブラックカートリッジを使用します。 ・テキストだけを印刷している場合は、使っている OS によって、次のように処置してください。 Windows 95/98 を使っているとき ［ハーフトーン］の設定を、［エアブラシ］から［ファインディザ］か［ラインアート］に変更します。［エアブラシ］を選択するとグラフィックスの画質は向上しますが、印刷速度は遅くなります。 Windows NT 4.0/2000 を使っているとき ［ハーフトーン］の設定を、［高画質］から［自動］に変更します。［高画質］を選択するとグラフィックスの画質は向上しますが、印刷速度は遅くなります。 ・パソコンのメモリを解放、または増設します。 ・印刷している文書を調べてください。グラフィックスを含んでいる文書の印刷は、テキストだけの文書に比べて印刷速度が遅くなります。
既存の文書が異なるフォントで印刷される	別のプリンタ用にフォーマットされた文書を印刷した場合は、異なるフォントが使用されることがあります。また、行区切りやページ区切りの情報が変更される場合もあります。文書を作成したアプリケーションで修正したあと、次に印刷するときのために変更内容を保存してください。
断続的に印刷される	詳細については、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、「双方向通信に関する問題」を参照してください。 ヘルプで「双方向通信に関する問題」を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

<table>
<tr><th>問題</th><th>対策</th></tr>
<tr><td>電源ランプが点灯し、用紙再セット / 排出ランプが点滅している</td><td>用紙切れか、紙づまりの可能性があります。画面上のエラーメッセージを確認してください。

用紙切れの場合
1 用紙をセットします。
2 用紙再セット / 排出ボタンを押します。

用紙がつまった場合
1 フロントカバーを開けます。
2 つまっている用紙を取り除きます。
3 用紙再セット / 排出ボタンを押します。

注記：用紙がプリンタ内部にあって、容易に取り除けない場合は、40 ページの「紙づまり」を参照してください。

以上の手順を行っても問題が解決しない場合は、ケーブルが破損しているか、IEEE 1284 仕様に適合していない可能性があります。詳細については、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、［双方向通信に関する問題］を参照してください。ヘルプで「双方向通信に関する問題」を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。</td></tr>
<tr><td>電源ランプが点滅し、用紙再セット / 排出ランプが 2 回ずつ点滅する</td><td>カートリッジキャリアが停止したか、用紙がつまっています。画面上のエラーメッセージを確認してください。

カートリッジキャリアが停止した場合は、次の手順に従います。
1 プリンタの電源を切ります。
2 しばらく待ってから、再びプリンタの電源を入れます。

用紙がつまっている場合は、次の方法で用紙を取り除いてください。
1 フロントカバーを開きます。
2 つまっている用紙を取り除きます。
3 用紙再セット / 排出ボタンを押します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ上のランプが両方とも点灯しているのに何も印刷されない</td><td>用紙は正しくセットされていますが、パラレルケーブルがパソコンに正しく接続されていない可能性があります。次の手順に従います。
1 AC アダプタのプラグをコンセントから抜きます。
2 パラレルケーブルが正しく接続されているかどうかを確かめます。
3 AC アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。</td></tr>
</table>

問題	対策
電源が入らない	電源が入らない場合は、プリンタと AC アダプタのプラグがしっかりと接続され、AC アダプタのプラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。接続を確認したうえで、なお電源が入らない場合は、弊社のカストマーサポートセンター（30 ページを参照）に連絡してください。
パラレルケーブル接続に関する問題	詳細については、ステータスモニターを開き、[ヘルプ] をクリックして、「双方向通信に関する問題」を参照してください。ヘルプで「双方向通信に関する問題」を探すには、[トピック] をクリックしてキーワード検索をしてください。
プリンタに電源が入っているのに何も印刷されない	次の点を確かめてください。次の点を確かめてもまだ問題が解決しない場合は、「プリンタは印刷動作を行っているが、文書が全く印刷されない」の処置を行ってください。 ・電源ランプが点灯しているか。 ・給紙口に用紙が正しくセットされているか。 ・パラレルケーブルがしっかりとプリンタに接続されているか。 ・印刷を一時停止、または中止するように設定していないか。 1 [スタート] メニューから、[設定]、[プリンタ] とクリックして、[プリンタ] ウインドウで、[Jet Wind 610C] アイコンをダブルクリックします。 2 [プリンタ] メニューを選択し、[一時停止] にチェックマークが付いていないかを確認します。 ・テストページを印刷します。テストページを印刷するには、次の手順に従います。 1 ステータスモニターを開きます。 2 Windows 95/98 を使っているときは [ステータス] タブで、Windows NT 4.0/200 を使っているときは [カートリッジ] タブで、[テストプリント] をクリックします。 テストページが印刷された場合は、プリンタは正常に動作しています。アプリケーション側でのプリンタの設定を調べてください。
プリンタは印刷動作を行っているが、文書が全く印刷されない	次の点を確かめてください。 ・プリントカートリッジが正しくプリンタに取り付けられているか。24 ページの「プリントカートリッジを取り付ける」参照してください。 ・取り付ける前に、プリントカートリッジからステッカーとテープを取り除いたか。 ・プリンタに用紙がセットされているか。
プリンタの部品が足りない、または破損している	プリンタの部品が足りない、または破損している場合は、弊社のカストマーサポートセンター（30 ページ参照）にご連絡ください。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

印刷画質に関する問題

問題	対策
OHP に印刷された黒い部分に白いスジが出る	・アプリケーション側で塗りつぶしパターンの設定を変更してみてください。 ・使っている OS によって、次のように処置してください。 Windows 95/98 を使っているとき プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［高画質（1200 × 1200dpi）］または［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択します。 Windows NT 4.0/2000 を使っているとき プリンタプロパティの［基本］タブで、［高画質（1200 × 1200dpi）］または［超高画質（2400 × 1200dpi）］を選択します。
印刷画質が全般的に良くない	次のいずれかの方法で問題を解決してください。 ・インク切れか、インク残量が少なくなっている可能性があります。「カートリッジのインクが残り少なくなりました」というメッセージが画面に表示された場合は、新しいプリントカートリッジに取り替えます。24 ページの「プリントカートリッジを取り付ける」を参照してください。 インク残量は、Windows 95/98 を使っているときはステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで、Windows NT 4.0/2000 を使っているときはステータスモニターの［カートリッジ］タブで確認できます。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］の設定を、［クイックプリント（300 × 600 dpi）］以外のものに変更します。 ・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。 ・プリントカートリッジが正しく取り付けられているかを確かめます。24 ページの「プリントカートリッジを取り付ける」を参照してください。 ・正しい種類の用紙を使用しているかを確かめます。 ・プリンタプロパティで、［明度］および［コントラスト］を調節します。 ・プリントカートリッジのステッカーとテープをはがしてあるか確かめます。
縦の線が途切れている	以下の方法で、罫線やグラフなどの印刷画質を向上させます。 ・プリントヘッドの位置を調整します。 ・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］を、［クイックプリント（300 × 600 dpi）］以外のものに変更します。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

<table>
<tr><th>問題</th><th>対策</th></tr>
<tr><td>印刷が濃すぎる、インクがにじむ</td><td>使っている OS によって、次の点を確認してください。

Windows 95/98 を使っているとき

・プリンタプロパティの［詳細設定］タブで、［明度］のレベルを上げます。
・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［写真］を選択します。
・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、印刷画質を上げます。
・プリンタプロパティの［用紙種類］で設定している用紙が、実際に使用している用紙と同じかどうかを確かめます。
・用紙がまっすぐに給紙されているかを確かめます。
・用紙にシワがないかを確かめます。
・インクが乾いてから用紙を取り扱います。
・排紙された用紙をトレイから取り除いて乾かします。
・プリンタプロパティの［文書 / 品質］タブで、［インクの乾燥を待つ］にチェックマークを付けます。
・コーンスターチなどでコーティングされているはがきでカラー印刷をすると、乾きが比較的遅い黒インクがにじむ場合があります。［用紙種類］で、コート紙か光沢紙を選択することをお勧めします。
・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド（Windows® 95 / Windows® 98 用）』を参照してください。

Windows NT 4.0/2000 を使っているとき

・プリンタプロパティの［画質調整］タブで、［明度］のレベルを上げます。
・プリンタプロパティの［画質調整］タブで、［写真］を選択します。
・プリンタプロパティの［基本］タブで、印刷画質を上げます。
・プリンタプロパティの［用紙の種類］で設定している用紙が、実際に使用している用紙と同じかどうかを確かめます。
・用紙がまっすぐに給紙されているかを確かめます。
・用紙にシワがないかを確かめます。
・インクが乾いてから用紙を取り扱います。
・排紙された用紙をトレイから取り除いて乾かします。
・コーンスターチなどでコーティングされているはがきでカラー印刷をすると、乾きが比較的遅い黒インクがにじむ場合があります。［用紙種類］で、コート紙か光沢紙を選択することをお勧めします。
・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、『Jet Wind 610C オンラインガイド（Windows NT® 4.0 / Windows® 2000 用）』を参照してください。</td></tr>
</table>

問題	対策
封筒の印刷が濃すぎる、インクがにじむ	プリンタプロパティの［用紙種類］または［用紙の種類］で、［光沢紙］を選択します。
封筒の先端や後端、左右の端の印刷画質が良くない	一般にプリンタでは、極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。封筒の端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 ・左右のマージン 封筒のサイズを問わず、左右 1.7mm 以上のマージンが必要です。 ・先端と後端のマージン 印刷の先端マージンは、1.7mm 以上必要です。 印刷の後端マージンは、19.1mm 以上必要です。
ページの先端や後端、左右の端の印刷画質が良くない	一般にプリンタでは、極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。ページの端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 ・左右のマージン A4 サイズの用紙は、左右 3.4mm 以上のマージンが必要です。 A4 サイズ以外の用紙は、左右 6.4mm 以上のマージンが必要です。 ・先端と後端のマージン 印刷の先端マージンは、用紙サイズを問わず、1.7mm 以上必要です。 印刷の後端マージンは、用紙サイズを問わず、モノクロ印刷の場合で 12.7mm 以上、カラー印刷の場合で 19.1mm 以上必要です。
ページ上の文字が汚れる	次の方法で問題を解決してください。 ・プリンタが次のページを排紙したときにインクのしみがつく場合は、前ページのインクが乾く前に次のページが排紙され、重なったためです。プリンタプロパティで［インクの乾燥を待つ］の設定を有効にしてください。もしくは、用紙の排紙後、すぐに取り除いて乾かします。 ・プリンタプロパティの［印刷画質］の画質を上げます。 ・プリンタプロパティの［原稿タイプ］で、［写真］を選択します。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

問題	対策
文字が化けて印刷されたり、印刷されるべき文字が印刷されない	・プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。 ・Jet Wind 610C のプリンタドライバが、通常使うプリンタとして設定されているか確かめます。 プリンタとパソコン間の双方向通信に問題が発生している可能性があります。詳細については、ステータスモニターを開き、[ヘルプ] をクリックして、「双方向通信に関する問題」を参照してください。ヘルプで「双方向通信に関する問題」を探すには、[トピック] をクリックしてキーワード検索をしてください。
文字の形や並び方がくずれている	プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。
文字、グラフィックス、または写真に白いスジが出る	インク切れか、インク残量が少なくなっている可能性があります。 「カートリッジのインクが残り少なくなりました」というメッセージが画面に表示された場合は、新しいプリントカートリッジに取り替えます。24 ページの「プリントカートリッジを取り付ける」を参照してください。 インク残量は、Windows 95/98 を使っているときはステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで、Windows NT 4.0/2000 を使っているときはステータスモニターの［カートリッジ］タブで確認できます。 プリントカートリッジのノズルをクリーニングします。クリーニングのしかたについては、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。

給排紙に関する問題

問題	対策
OHP フィルム、光沢紙がくっつく	排紙された OHP フィルム、光沢紙がくっつく場合は、次の方法で問題を解決してください。 ・インクジェットプリンタ専用の OHP フィルム、光沢紙を使用してください。 ・OHP フィルム、光沢紙は排紙後、排紙トレイの上で重なり合わないようにすぐに取り出して、並べてよく乾かしてください。 ・印刷面が手前（上）になるように給紙口にセットしてください。
紙づまり	1 電源ボタンを押し、プリンタの電源を切ります。 2 用紙をしっかりと持って給紙口から取り除きます。用紙がプリンタの奥でつまっていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前部から用紙を引き抜きます。 3 フロントカバーを閉じます。 4 電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。 5 エラーメッセージが表示されている場合は、[続行] をクリックします。 6 印刷し直します。
給紙時に一度に何枚も用紙が送り込まれる 用紙が曲がる / ゆがむ	次の点を確かめてください。 ・給紙口の右側に用紙が揃っているか。 ・用紙ガイドが用紙の幅に合っているか。 ・用紙の上端が用紙サポーター上の用紙マークに揃っているか。 ・自動給紙口にセットしている用紙が多すぎないか。 用紙の厚さによって異なりますが、自動給紙口にセットできる普通紙の枚数は最大 100 枚です。 ・用紙の束をさばいてからセットしたか。 ・給紙の際に用紙を無理に押し込んでいないか。 ・用途に適した用紙を使用しているか。 ・プリンタが水平で安定した場所に設置されているか。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

問題	対策
用紙が給紙されない	用紙が最後の 1 枚になったときに、給紙されないことがあります。それ以外の場合は、次のことを確認してください。 1 用紙が給紙口の右側に合っているか。 2 適切な枚数を超えて用紙をセットしていないか。 3 用紙ガイドが用紙の幅に合っているか。 それでも、用紙が給紙口に送り込まれない場合は、プリンタ内部に異物がつまっている可能性があります。次の方法で調べてください。 1 プリンタのフロントカバーを開きます。 2 プリンタ内部で給紙を妨げるものを取り除きます。 3 プリンタのフロントカバーを閉じます。 4 用紙再セット / 排出ボタンを押します。
はがきの給紙ミスが起きる	クリーニングシートでローラーを清掃してください。ローラーの清掃のしかたについては、それぞれの OS 用の『オンラインガイド』を参照してください。

USB ケーブル接続に関する問題

問題	対策
何も印刷されない	・ Windows 98 または Windows 2000 を使用しているか確認します。Windows 98 または Windows 2000 で印刷する場合だけ USB ケーブルを使用できます。 ・ USB ケーブルがしっかりと接続されているかを確かめます。 1 AC アダプタのプラグをコンセントから抜きます。 2 プリンタとパソコンとの接続を確認します。 3 AC アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。 4 電源ボタンを押して、電源ランプが点灯することを確認します。 ・ ご使用のコンピュータの BIOS で、USB 機能が使用可能になっていることを確認してください（BIOS で USB 機能を有効にする方法については、ご使用のコンピュータに付属しているマニュアルを参照するか、あるいはコンピュータの製造元にお問い合わせください）。 ・ プリンタが 2 台のコンピュータに接続している場合は、USB ケーブルで接続しているコンピュータからだけ印刷できます。パラレルケーブルを使って印刷するには、USB ケーブルで接続されたコンピュータの電源を切り、USB ケーブルをプリンタから取り外す必要があります。

Win
95/98

Win
NT 4.0/2000

プリンタドライバに関する問題

問題	対策
プリンタドライバの設定が印刷に適用されない	プリンタドライバの設定が適用されない場合は、使用しているアプリケーション側のプリンタ設定を確かめます。 一般に、アプリケーション側での設定が、プリンタドライバ側での設定よりも優先されます。したがって、印刷設定はできるだけアプリケーション側で行い、アプリケーション側で設定できない場合にかぎり、プリンタドライバ側で設定してください。
ステータスモニターの一部が灰色表示になっていて使用できない	ステータスモニターのインク残量インジケータが灰色表示になっていて、エラーメッセージや印刷の進行状況についての情報がコンピュータの画面に表示されない場合は、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、「双方向通信に関する問題」を参照してください。ヘルプで「双方向通信に関する問題」を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。

エラーメッセージ

メッセージ	対策
カートリッジのインクが残り少なくなりました	プリントカートリッジのインク残量が少なくなっています。 ブラックカートリッジを使用中の場合は、ブラックカートリッジ NS（エコノミーサイズ）またはブラックカートリッジ ND を購入してください。カラーカートリッジを使用中の場合は、カラーカートリッジ QS（エコノミーサイズ）またはカラーカートリッジ QD を購入してください。フォトカートリッジを使用中の場合は、フォトカートリッジ NS を購入してください。 インクの残量は、Windows 95/98 を使っているときはステータスモニターの［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブで、Windows NT 4.0/2000 を使っているときはステータスモニターの［カートリッジ］タブで確認できます。
紙づまりです	1 電源ボタンを押し、プリンタの電源を切ります。 2 用紙をしっかりと持って給紙口から取り除きます。用紙がプリンタの奥でつまっていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前部から用紙を引き抜きます。 3 フロントカバーを閉じます。 4 電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。 5 画面にエラーメッセージが表示されている場合は、［続行］をクリックします。 6 印刷し直します。 紙づまりが起こったページから印刷が再開されます。
メモリ不足です	・印刷する前に、使用中のアプリケーション内で開いているほかのファイルをすべて閉じます。開いているファイルが多すぎると、白紙のページが排出されることがあります。 ・ほかのアプリケーションを終了して、メモリを解放します。 ・印刷の解像度を下げます。 ・パソコンのメモリを増設することで解決できる場合があります。 ・パソコンを再起動することで解決できる場合があります。
用紙がありません	用紙を正しくセットしたあとで、用紙再セット / 排出ボタンを押します。
プリントヘッドエラー	プリントヘッドに関するエラーが発生したというメッセージが画面に表示された場合は、ステータスモニターを開き、［ヘルプ］をクリックして、「エラーメッセージ」を参照して、問題を解決してください。ヘルプで「エラーメッセージ」を探すには、［トピック］をクリックしてキーワード検索をしてください。

Win 95/98

Win NT 4.0/2000

Macintosh を使っているとき

問題	対策
「プリント中に下記のエラーが発生しましたポートがオープンできません」というエラーメッセージが表示される	プリンタが接続されていないか、プリンタドライバが選択されていません。 以下の 3 点を確認してください。 ・プリンタの電源が入っているか。 ・セレクタで［JetWind610C］アイコンが選択されているか。 ・セレクタで USB マークが選択されているか。
セレクタでプリンタドライバが選択できない	起動用ディスクのシステムフォルダ内の［機能拡張］フォルダに、プリンタドライバがインストールされていません。 コントロールパネルの［起動ディスク］で指定してあるディスクに、プリンタドライバをインストールしてください。
カラーを指定しているがモノクロに印刷される 白紙で印刷される メモリ不足のエラーがでるなど不安定な状態になる	メモリが不足しています。 以下の手順に従って、メモリを増やしてください。 1 アプリケーションを終了し、プログラムアイコンをクリックする。 2 Macintosh の［ファイル］メニューから［情報を見る］を選択する。 3 表示された情報ダイアログの［メモリ必要条件］の使用サイズを増やす。
印刷できない	・プリンタドライバが選択されていない可能性があります。 セレクタでドライバを選択し直してください。 ・セレクタで USB ポートを選択していない可能性があります。 セレクタで、プリンタドライバと出力先の USB ポートアイコンをクリックしてください。 ・ケーブルがしっかりと接続されていない可能性があります。 ケーブルの接続を確認してください。正常に接続されているように見えても、再度接続をやり直してください。 ・プリントカートリッジが装着されていないか、インクが空になった可能性があります。 プリントカートリッジの装着と、インクの残量を確認してください。 インクの残量は、Macintosh の［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択し、用紙設定画面で［ユーティリティ］をクリックすると、確認することができます。（印刷設定画面から［ユーティリティ］をクリックして、確認することもできます。）

Mac

問題	対策
印刷が途中で止まる 意味不明の文字が印刷される	USB でのデータ転送にエラーが起きています。 印刷を中止して、ケーブルを Macintosh の USB ポートからいったん抜いて再度接続し直したあと、Macintosh を再起動してください。
文字がぎざぎざになる	標準搭載フォントを使用時に、[細明朝] か [中ゴシック体] を指定しています。 [Osaka] または [リュウミンライト] か [中ゴシック BBB] を指定してください。
バックグラウンド印刷ができない	• JW610 モニタがインストールされていない可能性があります。 インストールを再度行ってください。 • セレクタで、バックグラウンド印刷設定を [オン] にしていない可能性があります。 セレクタで [バックグラウンド プリント] を [オン] に設定してください。 • 複数の JW610 モニタがハードディスク上に存在しています。 ディスク内から不要な JW610 モニタを削除してください。 • JW610 モニタのメモリが不足しています。 JW610 モニタのアプリケーションメモリを増やしてください。
印刷速度が遅い	• 複数のフォントを使用した書類を印刷していませんか。 フォントデータを作成するのに時間がかかります。あまり多くの書体を混在させないようにしてください。 • 高解像度のデータを印刷していませんか。 自然画像の場合、180dpi 以上の解像度で作成しても出力結果にほとんど違いはありません。できるだけ低解像度で作成すれば、より速く印刷できます。
プリンタ共有で JW610 モニタが見つからない	サーバー機で JW610 モニタが起動していない可能性があります。 プリンタが接続されたサーバー機の JW610 モニタを起動してください。

付録

仕様

プリント方式	インクジェット
解像度	最高 2400 × 1200 dpi
給紙方式	自動給紙
給紙口の容量	約 100 枚（A4 サイズの普通紙の場合）
用紙サイズ	Windows 95/98/NT 4.0/2000 を使っているとき A4、B5、A5、レター、ステートメント、長尺紙 A4、長尺紙レター、封筒長形 3 号、封筒角形 4 号、封筒角形 5 号、封筒角形 6 号、はがき、ユーザー定義サイズ（短辺：76 ～ 216mm、長辺：127 ～ 432mm） Macintosh を使っているとき A4、B5、A5、A6、はがき、レター、封筒長形 3 号、封筒角形 6 号、長尺紙、不定形（横：76 ～ 216mm、縦：127 ～ 432mm）
印刷可能領域	上端：1.7mm、下端：12.7mm、左右：3.4mm（A4、白黒印刷の場合）
排出トレイ容量	50 枚（A4 サイズの普通紙の場合）
メモリ	512KB（プリントデータバッファ用として）
インターフェイス	IEEE1284 準拠双方向パラレル USB 1.0 準拠
対応ホスト	Dos/V 機 iMac、i Book、または USB ポートを装備する Power Macintosh G3/G4 および Power book G3/G4 シリーズ
対応 OS	Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0、Windows 2000 Mac OS8.5.1 以上
内蔵フォント	なし
大きさ	471（W）× 274（D）× 218（H）mm
質量	約 4.0kg

消耗品のご案内

Jet Wind 610C で使用する消耗品の購入については、本プリンタの購入店やパソコン販売店などにお問い合わせください。

プリントカートリッジと用紙は、本機に同梱されている『消耗品のご注文について』に必要事項を記入し、ファクスで弊社のカストマーサポートセンターに注文することもできます。

プリントカートリッジ

Jet Wind 610C のプリントカートリッジは、次の型番でご注文ください。

カートリッジ	型番
ブラックカートリッジ NS（エコノミーサイズ）	L120
ブラックカートリッジ ND	J893
カラーカートリッジ QS（エコノミーサイズ）	L121
カラーカートリッジ QD	J894
フォトカートリッジ NS	J895

専用紙

弊社の専用紙をご購入の際は、次の型番でご注文ください。

種類	枚数	型番
OA 用紙　A4 サイズ	500 枚	V381
OA 用紙　B5 サイズ	500 枚	V383
インクジェットプリンター用紙（コート紙）　A4 サイズ	100 枚	V386
インクジェットプリンター用紙（コート紙）　B5 サイズ	100 枚	V387
インクジェット用フォト光沢紙　A4 サイズ	20 枚	GCAA0013
インクジェット OHP フィルム　A4 サイズ	50 枚	V390

パラレルケーブル /USB ケーブル

市販のケーブルをお買い求めください。
パラレルケーブルは IEEE1284 準拠のケーブルを、USB ケーブルは USB 1.0 準拠のケーブルをお買い求めください。
詳しくは、販売店にお問い合わせください。

索引

保守・操作のお問い合わせは

Jet Wind 610C の保守や操作については、弊社のカストマーサポートセンターにお問い合わせください。

フリーダイヤル　：　0120-50-2209
FAX　：　03-3342-1551

フリーダイヤルは、土、日、祝日を除く 9 時 30 分〜 12 時、13 時〜 17 時にお受けします。

お問い合わせは、日本国内のお客様に限らせていただきます。

お問い合わせの際には、プリンタ背面に記載されたプリンタ名およびシリアル番号と、購入日、購入店名をあらかじめ控えておいてください。

プリンタ名 ______________________________

シリアル番号 ______________________________

購入日 ______________________________

購入店名 ______________________________

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル ：0120-27-4100
(フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く 9 時〜 12 時、13 時〜 17 時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。)

Jet Wind 610C 基本操作ガイド

著作者－富士ゼロックス株式会社
発行者－富士ゼロックス株式会社
ドキュメントプロダクトカンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部
ドキュメントエンジニアリング統括グループ

発行年月 － 2000 年 5 月 1 版

Printed in Koria